

MsSガイド波探傷装置 / 長距離配管の腐食検査

【まえがき】

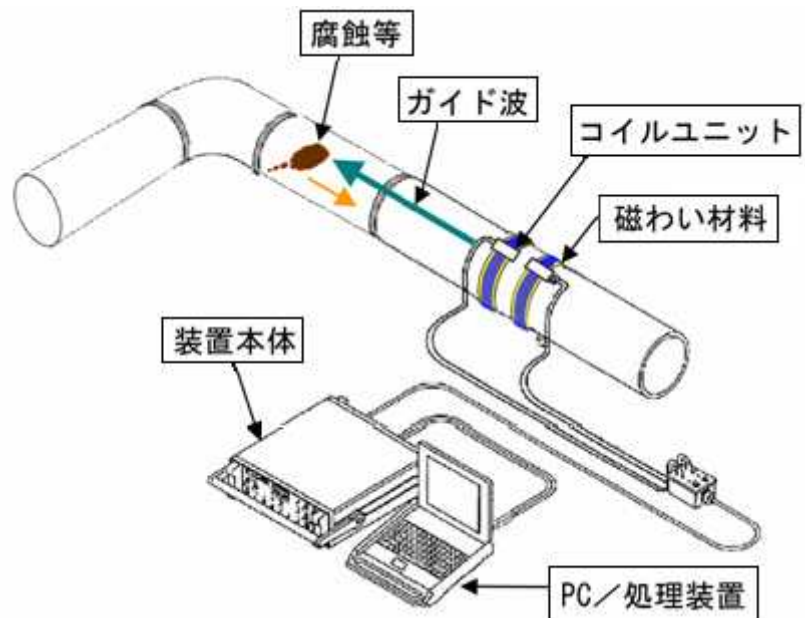
“ MsSガイド波探傷装置 ” は、磁歪センサー（コイル）を使った超音波ガイド波探傷法で、長距離配管の腐食状況を大がかりな付帯工事なしで調査可能です。



センサ部(コイルユニット)



装置本体



MsS装置構成および探傷概念

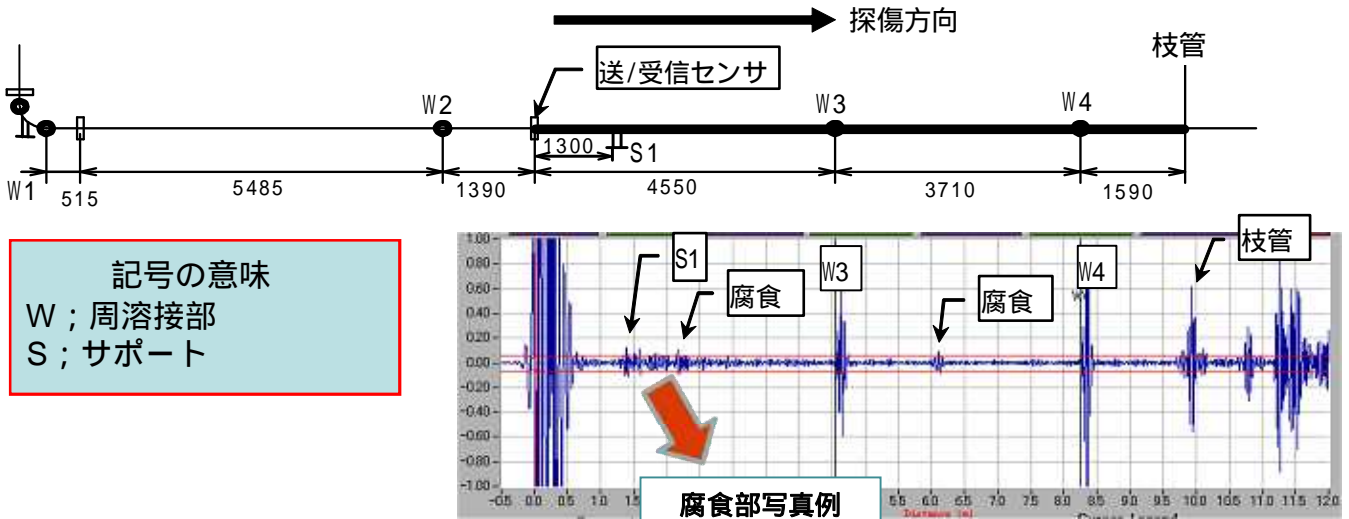
MsSの特徴

- (1) 長い範囲（1センサ位置で両側各10m）を効率良く検査できます。
- (2) 保温材下の外面腐食に対し有効です。
- (3) プラント稼働中においても検査が可能です。
- (4) トレース管付設配管などの検査が可能です。
- (5) 保温解体、足場架設などの付帯工事を最小にできます。
- (6) 断面欠損率評価（2%以上検出）により配管の減肉率を推定できます。

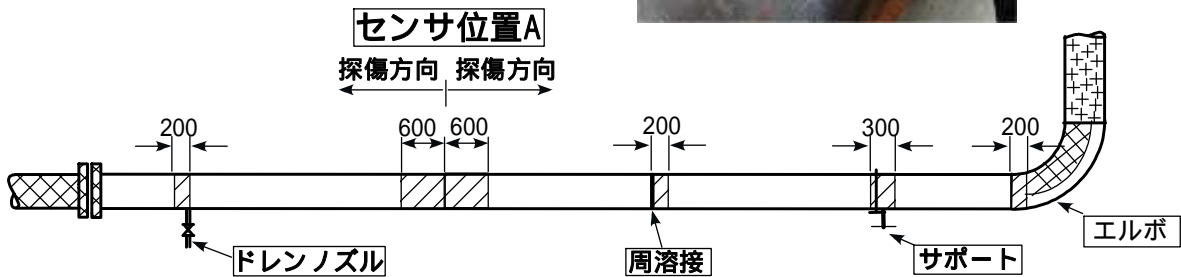
工事実績

腐食調査他 27件 (H22.4現在)

実機適用例



探傷可能範囲及び条件



- 探傷可能範囲 :
- 不感帯 :
- 探傷不能域 :
- 開発中 :
- 不感帯は両側から探傷することにより減少させることが可能です